Peace ピース！

Team Shiroyama

Peace 飛び交う、楽しい学校をつくろう！

HP https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/

令和 6 年 1 月 9 日

学校だより第 17 号

校長　宮田　幸治

新年　あけましておめでとうございます！

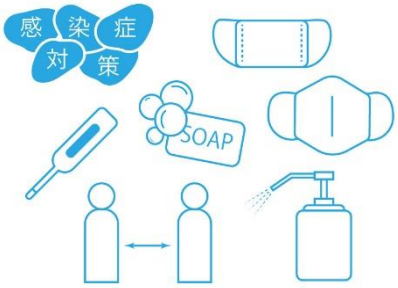
3 学期が始まりました。子どもたちの元気な声が学校中に響き、楽しい冬休みをを過ごした様子がうかがえます。校長の恒例の宿題である「死ぬな！生きろ！やらかすな！」は、若干「やらかすな！」に不安が残りますが、大きな事故やけがもなく、全員が元気に 3 学期を迎えることができたことが何よりでした。

今年の元旦は、3 人娘＋旦那様＋孫娘の 7 人で一緒に過ごし、これまでと違ったにぎやかなお正月となりました。おばとなった 2 人の娘とじいじ・ばあばは、普段なかなか会うことができない孫娘に見惚れ、何かにつけて世話をし、いちばん楽をしたのは母となった娘でした。孫娘にだけでなく、3 人娘にあれやこれやといい感じに乗せられて、私の財布が薄っぺらになってしまったことは言うまでもありません。

「新しい命が誕生する」ことは、皆が成長を楽しみにして、その存在だけで家族が明るく楽しくなるということを改めて感じました。また、当たり前のように学校に子どもたちを送り出す保護者の皆様、子どもたちの学校の様子を聞いて目を細めるご家族の皆様は、やはり「子どもがかわいい。この子どもがしっかりと成長してほしい。」という願いをお持ちだろうと今さらながら考えさせられました。このことを再度肝に銘じて、子どもたちが「毎日が楽しい。」と思える学校づくりに取り組んでいきます。

今の気持ちをもってタイムリープできれば、仕事に明け暮れずにもっと 3 人娘をかわいがることができるだろうに…。これまでの自分を振り返り、ちょっとだけ反省させられました。数年前に交通事故に遭い、生死をさまよって家族に心配をかけた私です。うちは幸いなことに、ひいじいとひいばあも健在で同居しています。家族の皆が、毎日を楽しく過ごすことができるような家庭人としてもがんばろうと思ったお正月でした。

新型コロナウイルス、インフルエンザ感染予防を！



2 学期は、インフルエンザが猛威を振るい、学級閉鎖が続きました。毎週、週明けの月曜日に、インフルエンザによる出席停止の子どもが格段に増える状況でした。学級閉鎖の判断を行う際は、必ず学校医の先生とご相談を行います。その際「インフルエンザ A 型も 2 つの種類のウイルスが出てきたこと。」「インフルエンザ B 型の発症も見られるようになったこと。」「ここ数年、2 月ごろにコロナウイルス感染症の罹患率が多く、今後その感染拡大も心配であること。」もお聞きしました。

3 学期は、これまでの学期と違って、年間でいちばん授業日数が少なく短い学期でもあります。可能な限り 2 学期と同様の状況は避けたいところです。インフルエンザだけでなくコロナウイルス感染症に対しても、感染予防にご協力をお願いいたします。また、体調がすぐれないときは、発熱の症状がなくても無理をして登校をさせるのではなく、受診してお医者様の判断を受けてから登校ができるかどうかを判断してください。円滑な活動の推進に向けてご協力をお願いします。